

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



岐阜県大垣市本社工場と当社製品

○本社所在地：岐阜県大垣市浅草二丁目97
○事業概要：食品製造業
ナッツ類を主とした菓子等の食品製造業。グロスハックを武器に、大手流通業・商社・食品メーカー等の顧客に“売れる企画”を提案。
○常時使用する従業員：21名
（2024年8月時点）
○現在の売上高：85.5億円
（2024年8月期）
○法人番号：5180301016425
○Web：https://e-hearth.jp/



代表取締役
前本 和彦

売場に徹底的に向き合い、食の安心・安全を追求し、
全社員が自ら考え行動する企業文化を通じて、人と社会に価値ある食品を提供する。

社会：健康な社会を、食の力で支える企業であり続ける。
お客様：おいさと健康を両立させ、毎日の暮らしを豊かにする。
取引先：健康を支えるパートナーとして、共に価値ある市場を創造する。
社員：健康を大切にし、誇りある仕事を通じて社会に貢献する。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年の売上高100億円達成に向け、
安定的かつ拡張的な供給体制を構築し、年率5%程度の成長を目指す。

私たちハースは、2029年に売上高100億円の達成を目指し、設備投資と生産体制の強化を進めています。これにより受注拡大に対応するとともに、内製化や物流効率化によって収益力を高め、持続可能な成長を実現していきます。同時に、働く環境の改善にも力を入れ、安心・安全で誇りを持てる現場づくりに取り組みます。社員一人ひとりと、協力会社の皆さまと共に、健やかな成長を目指して歩んでまいります。

課題

- 1.安定した原材料調達と為替リスクへの対応
- 2.生産体制の拡張と品質・安全性の両立
- 3.人材確保と教育による生産性の維持・向上
- 4.内製化によるコスト構造転換と投資回収の両立
- 5.販売チャネル拡大と取引先別需要対応力の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 1.生産能力の増強と内製化による収益構造の強化
 - ・現在の生産能力（月45トン）を月120トンへ拡大し、受注対応力を大幅に向上。
 - ・外注していた生産（月35トン）を内製化し、製造原価の圧縮と品質管理強化を実現。
 - ・生産余力を確保することで、従来断っていた新規・追加受注にも積極対応。
- 2.低温倉庫の自社建設による保管コスト・物流費の削減
 - ・自社工場敷地内に低温倉庫を新設し、輸入ナッツ原料の保管・管理を内製化。
 - ・外部倉庫の保管料・運賃の大幅削減により、為替変動リスクの吸収力を強化。
- 3.包装設備の増強によるナッツ加工体制の拡張
 - ・包装ラインの増設により、原料調達から製品化までの一貫処理能力を高める。
 - ・多品種少量生産や販路別仕様への対応力を向上し、差別化商品での売上拡大を狙う。

実施体制

